



ビフォー

- 現況交差点が複雑な形状で、山田方面へ走行する際は大きく迂回する必要があった。
- 歩道に隣接する法面に草木が生茂っており、歩道の通行空間が少なくなり、景観も損なっていた。

アフター

- 国道、県道両方から直接アクセス出来る形状となり、通行車両の快適性が向上。
- 防草コンクリート打設により、歩道の安全な通行空間の確保と景観を確保できた。

↓施工前



⇒

↓施工後



↓位置図

